

## シルク、合繊で快適マスク カブト(鯖江) 商品化へCF



カブトが開発した「羽二重フィットマスク」  
＝鯖江市水落町3丁目の同社

正絹羽二重、正絹胴裏製造で国内最大手のカブト(鯖江市)は、表地に伸縮性がある合繊、裏地に肌に優しい自社製羽二重シルクを使った「羽二重フィットマスク」を開発した。快適さと使いやすさにこだわった商品で、クラウドファンディング(CF)で商品化に向けた費用を募っている。

同社は1894(明治27)年の創業以来、絹織物製造を手掛けてきたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、昨春からマスクの企画販売に取り組んでいる。表地はセーレン(福井市)が製造した合繊を使った。伸

縮性があり、長時間使っても耳が痛くなりにくい素材だ。裏地の羽二重シルクは肌触りがよく、不織布マスクで肌荒れを起す人でも使いやすい。ベージュ色のため、女性のファンデーションが付いても目立ちにくい。

縫製はアイケー(大野市)が手掛けた県産商品。洗濯も可能だ。

フリーサイズはピンクと水色、一回り大きいサイズにはグレーがある。2月1日までにCFサイト「マクアケ」で支援を兼ねて購入できる。通常1枚1480円(税込み)のところ、この期間は5〜10%引きとなる。問い合わせはカブト＝☎0778(51)1047。(土生仁巳)